

2018

# 同友しずおか5

VOL.474



総合印刷・カレンダー・うちわ・タオル・ギフト商品  
**太田印刷株式会社**  
 〒438-0805 静岡県磐田市池田1348-8  
 Tel.0538-32-2791(代) Fax.0538-37-4741  
 IP電話050-3531-8351  
<http://www.otaprint.co.jp/>  
 静岡県を元気にする情報サイト  
 いいじゃん静岡 <http://www.just.st/7190559/>

お陰様で創業107年目  
 カレンダー・うちわ・総合印刷  
**OP**  
 OHTA PRINTING CO.,LTD.  
 経費削減・売上アップのご提案

**SIGN DIVISION**  
**看板事業部**  
 カッティングシールから看板まで承ります。

**IT DIVISION**  
**IT 事業部**  
 ホームページ・サイト・広告掲載・携帯メール告知etc.

私の逸品  
**太田印刷(株)**  
 (中部支部)  
 地域に根付き、お客様と共に信頼できる企業を目指す。



静岡県中小企業家同友会

## 中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

## 同友会3つの目的

### 1 よい会社を作ろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

### 2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

### 3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。



## 平成30年度 重点課題

- I. 経営指針成文化の環境整備を進め、労使見解に基づく人を生かす経営の実践企業を増やします
- II. 中小企業振興基本条例運動を推進し、県・市町の行政・金融・関係機関との連携を強化し地域づくりをめざします
- III. 2020年ビジョン3年目にあたり、早期に1200名会員を達成し、支部のさらなる活性をはかります

## 新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1076 名

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
たかはし ゆきお 高橋 幸夫	かちどき特許事務所 特許事務所(知的財産(特許商標)の権利取得、知的財産の侵害対応、価値評価、知的財産法の講師)	沼津	長岡 善章
あらい いちお 荒井 市生	ひとつとひとつ 防滑事業(滑り止め、パブリン)	静岡	高橋 みほ
ゆざわ だいぢ 湯澤 大地	湯澤運輸(有) 一般貨物取扱業、第一種利用運送業、業務請負・人材派遣(主に大型ウイング車で中京～関東間の荷を運ぶトレーラーと大型平にて鋼材関係を中京～関東間で扱っている)	榛原	野川 和三

※新会員の写真はe.doyu「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyuからのご確認をお願い致します。

私の逸品

## 地域に根付き、お客様と共に 信頼できる企業を目指す。

太田印刷(株) (中遠支部)

太田 政樹氏

### 創業107年の老舗

太田政樹氏(太田印刷(株))は、地元磐田市にて1912年(明治45年)に創業、107年の歴史ある老舗印刷会社の4代目経営者になります。同社は地域密着企業で、付近の工場関係を顧客として持ち、県西部でも2社しかないカレンダー問屋として歩んできました。しかし時代の移り変わりを踏まえ、現在では1軒のお客様から幅広くお世話させて頂くことに取り組んでいます。



太田政樹氏 (左)

ます。「自社の売りは、大手とは違い小回りが利き、社員と共に常に即日対応を心掛けている」と太田氏は話してくれました。

### 商品に付加価値をつける

印刷業界は今後も厳しい状況は変わらないと予想され、将来に一抹の不安は感じているといえます。しかし、時代の流れと同様に価格競争の中で値下げしていくのではなく、本当に良い物をお客様に提案・提供するべく、お客様と正面から話し、その会社を理解したうえでのご提案や物づくりをすることにより自社商品に付加価値をつけていきます。まさに太田印刷(株)の経営理念「私達は、お客様と一緒に物づくりをし、信頼できる企業を目指します。」や三感確立(情熱感・安心感・満足感)にも繋がっていると感じました。理念は社員と共に毎朝朝礼にて唱和し、浸透を図っています。現在の社員は先代からの引き続きの方や新任の方もいますが、お互いの信頼関係の中、円滑な人間関係を築くことができているということでした。

### 地域密着でお客様によりよい物を

代表取締役就任以来、太田氏は売上重視で経営をしてきました。しかし、4年ほど前からNPOの友人から頼まれ、1日体験学習として小学生の受け入れをするようになりました。その中で子供たちに将来の夢を持つ大切さを語り、いずれは地元へ帰って地域を良くしようという活動もしています。「今までは、上昇志向で成り上がりの社長が理想像だった。しかし、そ

れはそれで大事なことではあるが、これまで太田印刷(株)が地域密着で経営してきたこと、社員の大切さ、地元の子供たちとの交流などを振り返り「自社を通して、協力業社と連携をとりお客様に、より良い物の提供できる会社にしていきたい」と厳しい外部環境の中でも、未来を見据えていました。

藤井 陽介氏

(有)藤井建築・中遠支部



### 太田印刷(株)

〒438-0805 磐田市池田1346-8

TEL : 0538-32-2791

HP : <http://www.otaprint.co.jp>

創業 1912年 社員数 正規：5名 パート：2名

入会年月 2017年3月

事業内容 総合印刷、カレンダー、タオル、看板、ホームページ、うちわ、のぼり旗、ステッカー、荷札、ゴム印

経営指針を基に社員と向き合うことが、  
会社の変化に繋がる

遠州工機株  
取締役副社長 中川 泰典氏（榛原支部）



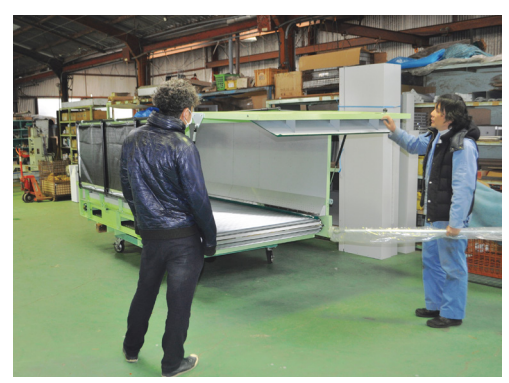
中川泰典氏（左）

父の病をきっかけに遠州工機株に入社

大学を卒業後、大手消費者金融会社に勤めていた中川氏。勤めていた会社が外資系の会社を買収されて体制が大きく変わったことと、2010年に社長である父親が病気で倒れてしまったのをきっかけに実家に戻り、遠州工機株に入社しました。入社時の会社の状況はリーマンショック後の影響もあり、良い状況ではなかったため、金融系の会社に勤めていた経験を活かし、営業と財務を中心に会社を立て直す役割を担いました。

創る会で経営者の「芯」を学ぶ

沖本登志春氏（旬トシズ）の紹介で同友会に入会し、早々に経営指針を創る会（以下、創る会）に参加。しかし創る会では、他所から来た自分が自社について話すことが全て他人事のようにだと言われ、社員の理解が得られないのは自分自身が経営者として、遠州工機株を継続していく責任に対する自覚が無いことを指摘され続けました。当初は経営方針や数値計画は、業績改善のための資料として金融機関向けに作成していましたが、経営理念を根本とし、会社を存続・発展させるといふ経営者としての



「芯」が自分自身に無かったということでした。

社員との対話で、経営指針の浸透をはかる

中川氏は、創る会で得たものは「社員ともっと向き合わなければ会社は変わらないということ」と言います。遠州工機株という会社は祖父が創業し、父・叔父と社員皆で創り上げてきた会社で、その歴史や特色が社員一人ひとりに染みついていきます。中川氏自身がその点を理解した上で、社員に今後の会社の在り方や方向性を伝え、共感してもらわなければ、いくら計画を立てようが新規案件を持つてこようが、会社は良くなるまい、と考えています。現在、毎朝のあいさつや個人面談を実施する

ことで社員ともっと話すことができるよう心掛けていくそうですが、「多少の変化は出てきているものの、まだまだ」とのこと。自分にもっと経営に対する自信や強さが必要だと認識する中、指針書を毎年見直したり、創る会にスタッフとして参加したりして自分を変え、会社の変革に繋げていきたいと考えています。

自社においては、これまではお茶などの農業用機械が主体だった仕事も、同友会からの繋がりで、様々な製品を作製するような流れになるなど、少しずつ変化が現れてきているそうです。積極的に自己変革のヒントのある場に身を置く中川氏の行動が、会社の変革にも繋がってきているのを感じました。

記事 伊藤 義康氏  
（イトウシャヤイ株）・榛原支部

**遠州工機株**  
〒421-0532 牧之原市地頭方1179  
TEL：0548-58-0911  
HP：http://www.eskk.co.jp

設立 1963年6月 社員数 22名  
入会年月 2012年11月  
事業内容 板金（ステンレス・鉄）、製茶コンベア、バケツコンベア、機械製作・組立、高圧洗、自社製品、OEM

# 新支部長抱負

三島支部長 柳楽 洋一郎氏

(有ゼロ)



平成29年度は三田  
宏一支部長(有エム  
ケイテクノ)の下、  
「共感」原点回帰」  
をスローガンに、同

友会三つの目的(良い会社・良い経営者・良い経営環境の実現)の達成をめざし、支部活動の中心となる例会の充実を図りました。4つの委員会が、それぞれの役割を軸に例会を企画・運営したことで、様々な学びに富んだ全員参加型の例会が開催され、新会員の入会にも繋がりました。

平成30年度は、前年度の活動を通じて充実した例会の更なるレベルアップを図るとともに、会歴を問わず会員間の交流を深めていくことで、会員間の繋がりを強いものにしていきます。そして、会員一人ひとりが例会で学んだことを自社に持ち帰って実践し、よい会社・よい経営者・よい経営環境へと繋げていくことを目指します。

会員の皆さんの経営が元気になり、その活力が同友会三島支部、さらには三島地域全体の活力へと繋がっていくよう、頑張ります。どうぞよろしく願います。

沼津支部長 長岡 善章氏

(株アーティスティックス)



同友会はとても学び多い、すばらしい会です。また、沼津支部は本当に素晴らしい支部ですが、それでも、例会出席率

や会員数が伸び悩むなど、様々な課題を抱えています。これは、同友会のメリットを感じていないとか、活動への参加意欲が湧いていない方がいることかと思えます。そこで、ベテラン会員さんを中心に、現在の支部活動について聞いて回りました。その過程で、まじめに学ぶ場づくりに注力するあまり、楽しむことが後回しになっていないか、と感じるようになりました。「同友会を楽しむ」私はここを重点課題とします。同友会を楽しむ、皆の信頼関係を深める。まずはそこを突破口にし、学びを深め、結果を出すステージへとつなげます。

楽しむためには、主体的であること。決して受け身ではありません。もし「同友会がつまらない」と思ったならば、それは自分自身でつまらなくしているのではないのでしょうか。それは裏を返せば、私たち次第で、同友会は楽しくできるのです。ぜひ、私たちの手で、同友会をこの沼津支部から楽しくしていきます。

静岡支部長 大戸 利之氏

(有大戸化成)



静岡支部と清水支部が合併してから10年が経ち、今年度より新たな10年が始まります。今年度のテーマは「活性」で

す。すでに若手会員によって活気を帯びていますが、「さらなる活性」という意味合いを込めました。昨年、静岡支部中期目標を作成し、新10年ビジョンに向けての新たな歩みを進めてまいります。会員数は10年後の300名を目指し、若きリーダーの育成に加え、ベテラン会員にも積極的な参画を促していきます。例会を支部活動の中心とし、自主的な同友会活動を推奨していきます。

経営指針成文化につきましては、支部内に、理念準備委員会を設け「経営指針を創る会」の前段階としてやっています。静岡市の中小企業振興条例につきましては、今年度中の制定が濃厚であるなか、実働的な条例になるべく、行政と共に政策委員会を中心に活動していきます。

最後に、一番伝えたいことは「楽しくなければ、同友会ではない」の精神です。自主的な会である以上、参加して楽しいと感じられることが大切です。同友会活動を楽しくするための準備と努力を、支部全体でやっていきたいと思います。

志太支部長 池原 智彦氏

(有池原商会)



平成30年度の志太支部は「人を大切にす」という重点活動テーマを掲げました。このテーマのもと「人を生かす経営」を追求していくために、県と同様の4つの委員会で例会企画・運営を行っています。

また、平成30年度は「辞めない」支部づくりに重点を置きたいと思っています。一方で、新会員の入会は支部の活性に繋がるので、活動に「楽しさ」を加え、新しい人が入りたくなるような役員会、例会にしていきたいと思っています。

例会づくりについては、昨年度は支部内4チームのそれぞれが細部にいたるまで練り上げた例会を企画してくれました。何度もしりハールや修正を重ねて当日の例会に臨むチームもありました。この流れを絶やすことなく、これまでの支部長が作ってきた伝統を残しつつ、これまで支部ではあまり取り上げてこなかった「障がい者雇用」というテーマなど、新たなチャレンジを取り入れていきたいと思います。

# 合同入社式・若手社員研修に参加して

4月3日(火)～4日(水)

会場 もくせい会館

緊張感あふれる開会の挨拶で、委員長として①自分を好きになって！その確認は他人をどんな風に見るか、できること。②社会へ出るとは、言い換えると、未知との遭遇。知らないことに会った時にどういう態度をとるか、とも言える。ワクワク、ドキドキ、と未知の出来事を迎えるか否か。③スピードスケートの小平選手の言葉「永遠に生きるが如く学び、明日死ぬかの如く今日を生きる」の3つを伝えました。

イ・コーポレーション」と(有)声の杉山静江氏、小栗みゆき氏の3名が2日間にわたり社会人としての基本的なマナーや立ち振る舞い、円滑なコミュニケーションがいかに大切かを参加者に伝えました。県共育委員会では、10月にフォローアップ研修の開催も予定しています。ぜひご参加ください！

青山 達弘氏 (株)青山建材工業・共育委員長

記念講演は久高洋司氏 (株)高栄塗装・静岡支部) が登壇。「主体的に仕事と向き合うことが、楽しさややりがいに繋がる」という言葉が印象的でした。先輩社員からのメッセージで、深澤豪紀さん (株)青山建材工業) が、ステイプ・ジョブスの言葉を引用し「今やっていることがどこかに繋がると信じてください。その点がどこかに繋がると信じていけば、他の人と違う道歩いているでも自信を持って歩き通せるからです」と緊張の中、話してくれました。新入社員の決意表明では石田流星さん (本橋テープ(株)) から、自身の経験を社内で活かし、社会の役に立つ人間になりたいと力強い言葉がありました。



久高 洋司氏

若手社員研修では、西条浩氏 (エスティーア

当日出席いただいた皆様 (★は会員 順不同・敬称略)

名波 和昌	(株)榛南自動車学校	経営企画室長
本橋 真也	本橋テープ(株)	代表取締役
★ 山崎 かおり	(株)山崎製作所	代表取締役
増田 麻乃	司法書士佐藤寛事務所	
河崎 晃典	(株)オートベル	管理部 総務人事課
★ 青山 達弘	(株)青山建材工業	代表取締役
★ 鈴木 雅夫	(株)ハチマル	代表取締役
★ 岸 好子	(有)声	代表取締役
★ 近藤 良夫	近藤良夫会計事務所	所長
★ 野川 和三	(株)野川商店	専務取締役
★ 須山 由佳子	(有)キャリア・アップ	代表取締役
★ 長岡 善章	(株)アーティストックス	代表取締役
★ 久高 洋司	(株)高栄塗装	代表取締役



## 〈参加者の声〉

合同入社式・若手社員研修に、弊社からは1名が参加しました。合同入社式に参加することを社員に伝えたととき「緊張するけれども、楽しみです」との言葉が返ってきました。当日は各社付き添いの方々も後方の席に同席しており、私は研修も一緒に参加しました。研修を受けた社員は、学んだことを胸に、熱い思いを持って会社に戻ってきます。しかし、会社に戻って来たとき、もし社長や先輩が研修で学んだことをできていなかったら、やる気が半減するかもしれません。そんなことを考えながら参加し、新入社員の皆さんの後ろで「一緒に研修を受けて」いました。

弊社は2年連続で合同入社式に参加しましたが、入社式後の記念写真を仏壇に飾り大切にしてくれているという話も聞きました。会社や社員にとっても入社式は大きなイベントですが、実は入社式が一番喜ぶのは、社員の家族なのかもしれません。

野川 和三氏 (株)野川商店・榛原支部

## 富士宮支部合同入社式に 新入社員30名が参加!

穏やかな日差しの中、4月2日、富士宮支部合同入社式が執り行われました。今年も12社50名の新入社員の登録があり、当日も30名の出席と、ここ数年で一番多くの方が参加しました。

今回は渡辺克洋氏 (有)洋和鉄工所) による「人生は楽しむもの」という題名で記念講演を行いました。好きなことにとことん打ち込むことの大切さと「どうせ無理」とあきらめるのではなく、「どうせなら全身全霊で立ち向かおう」と自身の学生時代や大企業での経験を交えながら新入社員に語りかけました。

昨年合同入社式を経験した原口蓮さん (株)富士山ドリームビレッジ) からは「ぶつかって泣いても立ち向かい、仕事と自分を好きになってください」とエールがありました。その後、新入社員の決意表明として、後藤弘和さん (シンコーラミ工業(株)) は「自由な社風の下、社長や先輩に学びながら成長していきたい」と決意を述べ、参加者全員で新入社員を迎える、和気藹々とした雰囲気になりました。



渡辺克洋氏による記念講演

西條 亮貴氏 (株)富士山ドリームビレッジ・富士宮支部

# 1200名の達成に向け、 毎月第4金曜日にイントロセミナーを開催！

4月27日(金) 同友会事務局 参加15名



海野 敦氏

今年度1回目のイントロセミナーを、オプザーバー2名を迎えて開催しました。県組織増

出来ました。現在は「立派な職人経営者になること」を目標に掲げ、家族や社員、そして自分自身が日々有意義な時間を過ごせるように考えていきたい、と話してくれました。

報告後のグループ討論は、経営理念検討シートを活用しながら、オプザーバーや会歴の浅い会員の経営課題に焦点を当てて行いました。2名のオプザーバーからは「自社の課題や悩みを包み隠さず話せる場だと感じた」「どんな会かと緊張しながらの参加だったが、すごく話しやすく雰囲気が良いと思った」など前向きな感想をいただくことができました。

今回は5月25日(金)に三木清夫氏(株ミキ・静岡支部)が報告します。内装業の二代目経営者として入会。人手不足や社員教育などの悩みに対し、会活動の中から様々なヒントを得、改善に向けて挑み続ける三木氏の実践報告です。お知り合いの経営者・後継者の方をお誘いの上、ぜひ、ご参加ください！

昨年度1年間、本業に専念せざるを得ない状況の中でも、同友会での学びや仲間言葉の思い出し、①潰れてはいけない。②家族や社員を不安にさせない。③やることをやっけてどっしり構える。この3点を念頭に置き、単価の見直し、仕事はなんでもやるというスタンスから「やってくれ」と言われた仕事を受けることを徹底し、売上で2割、利益率は大幅に上昇させることが



【イントロセミナー 今後の予定】会場：同友会会議室(静岡市葵区御幸町8 静岡三菱ビル6F)

月	日(曜日)	時間	月	日(曜日)	時間
5月	25日(金)	19:00-20:30	11月	16日(金)	19:00-20:30
6月	22日(金)	19:00-20:30	12月	21日(金)	19:00-20:30
7月	27日(金)	19:00-20:30	1月	25日(金)	19:00-20:30
8月	24日(金)	19:00-20:30	2月	22日(金)	19:00-20:30
9月	28日(金)	19:00-20:30	3月	22日(金)	19:00-20:30
10月	26日(金)	19:00-20:30			

【イントロセミナーとは】

各支部で開催される例会に近いものであり、「同友会を知り、体感する場」として、原則毎月第4金曜日に開催しています。ここでは、同友会の理念や組織、活動内容、目指す企業像についての説明の後、会員経営者による実践報告を行います。続いて小グループに分かれ、参加者の企業づくりや経営課題について議論します。新会員の皆さんには会の理解を深めてもらうこと、未入会の方には入会を検討していただくことを狙いとしています。

## 中小企業家同友会全国協議会

# 第50回 定時総会 in 宮城

7月5日(木)~6日(金) ※締切6月22日(金)

メイン会場：江陽グランドホテル 宮城県仙台市青葉区本町 2-3-1

参加費：23,000円(宿泊・交通費別)

※詳細は別紙または特設サイトをご覧ください

[http://miyagi.doyu.jp/activities/ordinary\\_general\\_meeting/index.html](http://miyagi.doyu.jp/activities/ordinary_general_meeting/index.html)

## 第21回 女性経営者全国交流会

in 彩の国埼玉



6月21日(木)~22日(金) ※締切5月31日(木)

分科会：大宮ソニックシティ さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 ソニックシティビル

懇親会、全体会：パレスホテル大宮 さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

参加費：22,000円(懇親会・記録集代含む)

※詳細は特設サイトをご覧ください

<http://www.saitama.doyu.jp/news/180622-163516.html>

◆参加のお申し込みは静岡同友会事務局まで◆

TEL : 054-253-6130 FAX : 054-255-7620 mail : doyu@szdoyu.gr.jp

5月 15日(火)	県政策委員会 (景況調査打ち合わせ) (19:00 同友会事務局) 浜松例会 (19:00 ザザ中央館5階 (こども館会議室))
16日(水)	志太例会 (19:00 藤枝市文化センター) 伊東例会 (19:00 ひぐらし会館)
17日(木)	榛原例会 (19:00 牧之原市相良商工会会館2F) 中遠例会 (19:00 磐田市文化振興センター) 富士例会 (19:00 ロゼシアター)
18日(金)	沼津例会 (19:00 プラサヴェルデ) 県経営指針を創る会「オリエンテーション」 (19:00 同友会事務局) 富士宮例会 (19:00 志ほ川)
22日(火)	県共同求人委員会 (19:00)
25日(金)	会員経営者が語る 「イントロセミナー～同友会と私」 (19:00 静岡同友会 会議室) 県障がい者問題委員会 (中部関係機関との意見交換会) (19:00 ペガサート)

26日(土)	食と農研究会総会&基調講演 (18:00 静岡パルシェ第3会議室 (静岡駅隣接))
28日(月)	三島例会 (19:00 三島商工会議所)
30日(水)	県理事会 (17:00 同友会事務局)
6月 7日(木)	県総務財務委員会 (16:00 静岡市ペガサート会議室)
11日(月)	富士・富士宮合同例会 (19:00 きらら) 正副代表理事会 (17:00 同友会事務局)
12日(火)	静岡例会 (19:00 ペガサート)
13日(水)	御殿場例会 (19:00 エピ・スクエア)
14日(木)	第20回中同協青年部連絡会IN静岡 (13:00 レイアアップ御幸町ビル5階5-D) 静岡同友会青年部 静岡例会 (17:30 ペガサート会議室)

《あなたのスケジュールノートに必要事項をご記入ください》

### 友達の輪

同友会に、入会して15年位経つのかな!! 懐かしい想いがよみがえってきます。

50歳で開業。商売は好きでしたので、見様見真似の経営、パートを使うことすら上手ではありませんでしたが、売上は倍増倍増。しかし同友会に入会する時点で赤字経営に突入。これは遺憾と多くの行事に参加、多くの人と出会い話を聞いて自分に合ったよう解釈、多くのことを学びました。感謝!

全国大会に参加することで、経営学・人間との付き合い方(社長・職員等々)、世の中の情報等すべてが新鮮で、多くの学びがありました。全国大会に参加し、多くの人から「1年ぶり、元気だった」という挨拶がうれしかったです。

卸売業(農産物柑橘80%・野菜20%)第22期目6月1日から事業継承します。残り1か月取締役。ちよびり淋しい気持ちはありますが、未来はあります。

まだまだ仕事は続く、農地を守ること。高齢で農業ができなくなった園地を借り農作物を作り続けること・・・みかん山トラスト運動として10年間続けてます。(同友会仲間の渥美農園に力を借りて技術指導をお願いしています)

和菓子屋(78歳)を機械ごと請負い、加工場で頑張っています。事情があり仕事を辞めなければいけない状況の中、職人の技術はなくしてはならず、求めている人がいる限り続けようと思います。2017年11月24日から仲間5人。機械を運び加工場を改築して始めました。朝4時から始めるのがキツイですが、体力の続くかぎり動き回ります。

次回の友達の輪は、私を同友会に誘ってくれた山本秀樹さん(南山本加工所・浜松支部)にお願いします。入会する前に山本さんと同じ会の仲間「岩井さんにはこの会は合っていない所だから、同友会に入って見たら」ということで入会しました。山本さん、よろしくお願いします。

岩井 一代氏 (南たちばなファーム・浜松支部)



岩井 一代氏



静岡同友会  
Facebookページ



静岡同友会 Facebook ページで、会員企業訪問の様子や各支部例会の案内を掲載しています。ぜひご覧ください!